

2015年12月 組織部のページ

井手上 嵯峨山 則友(豊中) 天野 大西(泉州) 林 木村清(teruru) 砺波(ELF) 後藤や(泉州/ELF)
近藤(白峰) 仲本(MONTES) 浜田(げんごろう) 中島(OAR)～部員等 2015.11 現在 順不同敬称略～

『突撃！府連の各クラブ』

其の11 山の会 くまごろう (1995年創立 会長 井坂良輔)

今年20周年を迎えたハイキングセミナー2期生で創設された、山の会くまごろう。ほのぼのとした会風です。室内例会日が会報作成日として、創設以来作り続け、表紙からカラー写真がずらりと並ぶ、素晴らしい会報です。200号にも達し、以前からの分はCD化もされて大切に保存されています。20周年記念としての行事は、愛知県で活躍されている会員のお店と、その村の施設をお借りしての大懇親会、さらに大川入山への登山でした。沢山のご馳走とお酒、芸達者な会員さんのブルースハーブの演奏と、大盛り上がりの様子が笑顔と共に会報から溢れていました。イベントには、休会の方、名誉会員の方も参加されるという、繋がり、結びつきの強さを感じます。記念品はTシャツ。創設以来のロゴは少し可愛く、20周年を迎えて、新しいロゴも会員さんが作り、プリント印刷業をされている会員さんの指導の下、“自らプリントする”体験会までもが設けられていて、老舗の会らしく、本当に人材が豊富だと感じます。更には、五労山事務所を共にされている、げんごろう、Rocky、ひまやま、きたろうで、五労山合同バスハイキングも企画され、30人以上のメンバーが集まったそうです。色々な企画立案、実行するパワーを間近で感じます。今期は新たに4人が加わり、内1人は、クリーンハイクの途中で出会った人と話



記念Tシャツロゴ、プリント中♪



しをして入会。会員さんの知人の方が参加された時には、六甲の地獄谷に連れて行き、感動されて入会。お人柄の良さと信頼感が滲み出ているのが良くわかります。20周年を迎えて、創設期は若かった。。平均年齢60歳すぎたかも？…若い人が入り辛いかな…？バリバリやりたい人が2～3人いれば、会の維持がしやすいが…と、さみしいお声もあり、高い技術や和やかな雰囲気を持つ老舗会の良い部分が生かされていないのが残念な気がします。しかしながら、

井坂会長さんご自身も他にパークレンジャーでも活躍され、会員の皆様も” 軟弱＝気楽さと和やかさ” と笑いながら楽しく山と仲間を大切にされ意欲満々です。以前に例会山行にご一緒させて頂いた事もあり、会員の皆様にも気軽にお声をかけて頂き、” 例会山行も誰でもオープンやからいつでも来てよ～” と、本当に和やかで温かい雰囲気
の素敵な会です。(近藤 10/28 訪問)

～連盟費算出用__各会組織数報告役員名簿提出のお願い～

今年も全国連盟から、各会の「11 月末現在の組織数提出のお願い」がありました。10 月理事会からご案内しております、来年度の連盟費算出のための大切な各会組織数の報告です。

12 月 17 日締め切りで「連盟費算出用__各会組織数報告役員名簿」の提出ご協力をお願いいたします。